

## 空間工学理論技術認証者SSTECH for Pro Architect 資格のご案内

### ■空間工学理論技術認証者SSTECH for Pro Architect 資格とは

一般社団法人四十万未来研究所が開発した、空間工学理論67項目 = 200%の考査に合格した方をシジマコンセプトライセンスパートナーとし、空間工学理論に基づいた住宅の設計・施工・販売並びに都市計画・デザインを行う事が出来ます。

### ■目的

当研究所が実現を目指している人財大国の理念を、四十万靖が2006年来、取組んで来た子育て教育・探求学習環境に関する調査・研究結果をライセンスパートナーと共に、広く社会に普及、社会資本化した全ての日本のこどもたちを市民全員参加によるリカレント探求学習により、国際社会で活躍できる交渉力・判断力・決断力を身につけるためのすまいを提供する事を目的としています。

### ■習得できる3つの機能

- 1) 空間工学理論を正しく理解し他人に伝える事が出来るコミュニケーション能力
- 2) PBLを通じ、新たな教育意匠デザインを構築できるミクロ設計力
- 3) DX、IoTなどの最先端技術とデザインを融合させ、日本の建築水準を世界標準にする事が出来るマクロ設計力

### ■考査方法・認証者の事業活動

**P3シジマコンセプトライセンスパートナー契約の流れ**、**P4シジマコンセプトライセンス契約料金表**を熟読の上、理解を深めてください。

→クリックするとそれぞれP3、P4に飛ぶ

# 空間工学理論技術認証者SSTECH for Pro Architect 資格のご案内

SHIJIMA CONCEPT



## リカレント探求学習実践塾 シジマコンセプト SSTECH for Pro Architect 教育カリキュラム



リカレント教育総合推進プロジェクト 2020～2022  
頭のよい子が育つ家  
対象：エンドユーザー & 士業  
<空間工学技術認証者 SSTECH for End User>

Society5.0地域産業中核的人材養成事業 2021～2022  
頭のよい子が育つまち  
対象：建築設計・建設業  
<空間工学技術認証者 SSTECH for Pro Architect>

科目	概要	時間数	科目	概要	時間数
顧客要求分析・提案	子育て世代という顧客属性を踏まえつつ、個々の顧客の要求を的確に引き出し分析して、要求に応じた住環境の基本プランを提案する専門知識・スキルを身につける。 ■教育手法： 集合研修(講義・ケース演習)、eラーニング	30 時間	住環境設計業務概論	Society5.0 時代に対応できる新しい住環境設計業務の全体像や各工程の概要を学習する。	22.5 時間
			住環境設計マネジメント	住環境設計業務の各工程に必要なコミュニケーションマネジメントやコストマネジメント等に関する専門知識を学習する。	45 時間
子育て住環境設計	顧客要求分析・提案による基本プランに基づいて、子どもの健全な発育や子育てのしやすさなどの要素を取り入れた住環境をデザインするための専門知識・スキルを身につける。 ■教育手法： 集合研修(講義・ケース演習)、eラーニング	30 時間	スーパーシティ・スマートリビング概論	スーパーシティの全体像やスマートリビングの概要を特に事例を中心に学習する。	45 時間
			日本の風土・文化と住環境設計	日本の住環境の特徴や、それを基にしたユーズン住宅、オーガニック・ハウス、及びそれらのリカレントとして発展した令和日本の「頭のよい子が育つ家?」について学習する。	45 時間
子どもの成長と住環境	子どもの健全な成長や良好な家族関係の構築を促す住環境の関係や重要な要素などに関する専門知識を学習し、子育て住環境設計を実践するための基盤を培う。 ■教育手法 集合研修(講義)、eラーニング	20 時間	ICT 基礎	センサー、ネットワーク、データベース等、ICTに関する基礎知識を学習する。	67.5 時間
			AI 基礎	機械学習、深層学習、ビッグデータ、データ分析等、AIに関する基礎知識を学習する。	67.5 時間
マネジメント	内容要求分析・提案や住環境設計といった各工程の円滑な遂行において重要な要素となる「コミュニケーションマネジメント」や「コストマネジメント」などに関する専門知識を学習する。 ■教育手法 集合研修(講義)、eラーニング	10 時間	ICT・AI 活用実習	ICT や AI、VR 等を活用した先進的な各種ツールを使った住環境設計業務の手法を実習により学習する。	135 時間
			BIM 実習	BIM を活用した住環境設計業務の手法を実習により学習する。	90 時間
テクノロジー活用	設計支援のモデリングツールや VR など、これからの住宅設計や工務店経営の効率化や省力化において有効なテクノロジーとその活用方法に関する基礎的な知識を学習する。 ■教育手法 集合研修(講義)、eラーニング	15 時間	ICT・AI 活用ケーススタディ	ICT や AI、VR 等がどのように住環境設計業務に活用されているかを実例に学ぶ。	67.5 時間
			スーパーシティ・スマートリビングケーススタディ	スーパーシティやスマートリビングがどのように構築されているかを実例に学ぶ。	67.5 時間
実践PBL	教育プログラムの総仕上げとして、顧客要求分析・提案から住環境設計までの一連の工程をプロジェクト型演習(PBL)で学習する。これにより実務レベルのスキルを習得する。 ■教育手法 集合研修(講義・PBL 演習)	15 時間	ICT・AI 活用PBL	ICT や AI を住環境設計業務に活用するスキルを修得する(シナリオ型 PBL)。	67.5 時間
			スーパーシティ・スマートリビングPBL	スーパーシティの中のスマートリビングを実現するために必要なスキルを修得する(学習者主導型 PBL)	180 時間
計		120 時間			900 時間

## 空間工学理論技術認証者SSTECH for Pro Architect 資格のご案内

—— シジマコンセプトライセンスパートナー契約の流れ ——

必修課程		標準的な目安
CP1	ライセンス・パートナーオンライン説明動画を視聴、理解を深める。 <a href="#">▶ シジマコンセプトTV 工務店SDGs no.1工務店持続化計画</a> 動画にアクセスしてお好きな時に視聴してください。	0日
CP2	shijima concept bookと定価表をDLして内容を確認。希望者はメールで問合せ。 メールでお問い合わせ頂いた方には自動返信メールをお送りします。	0日
CP3	内容確認後、ライセンス・パートナー契約を希望する方は再度お問い合わせください。 オンライン会議を希望する場合はその旨、希望日とともに記載。時間は1時間以内です	7日
CP4	ライセンスパートナー契約締結。 契約書2部、捺印してお送りください。1部返送します。	14日
CP5	MAS&SSTECH pro 研修受講・考査受験 研修は契約後2週間で実施します	28日
CP6	合格者に認定証送付⇒不合格者は追試験実施 不合格者用に追加研修・追試制度が用意されています。	35日
CP7	四十万未来研究所HP上にLP企業掲載・営業開始 SSTECH for pro合格者をHPに掲載します。	60日
CP8	エンドユーザー向けオンラインセミナーに集客 エンドユーザー向けオンラインセミナーは毎月1回開催されます。	75日
CP9	月次MAS&SSTECHオンライン研修に参加 SSTECHオンライン研修は毎月1回開催されます。	75日
選択過程		標準的な目安
CP1	モデルハウス建設申請	14日

お問い合わせフォーム

# 空間工学理論技術認証者SSTECH for Pro Architect 資格のご案内

## シジマコンセプトライセンス契約料金表

2022/5/2

### 【契約時一括払】

#### <必修ライセンスカリキュラム>

#### <消費税別途>

内 訳	単価	回数	金額	備考
1MAS inside SSTECH for Pro Architect 認証研修・考査費用	¥600,000	5	¥3,000,000	5名まで一律300万円。最低2名/社あたり
2MAS月次使用料金(頭のよい子が育つ家建築意匠使用料)	¥100,000	24	¥2,400,000	2年分。途中解約不可
3月次エンドユーザー向けオンラインセミナー	¥100,000	24	¥2,400,000	2年分。途中解約不可
合計			¥7,800,000	登録証発行手数料¥50,000/一人あたり別途 <b>¥65,000月一人当たりライセンスフィー</b>
<選択ライセンスカリキュラム>				
4追加研修・考査費用 6~10人	¥300,000	5	¥1,500,000	
5追加研修・考査費用10名以上	¥150,000	1	¥150,000	¥150,000/人×人数分
6頭のよい子が育つ家®販促グッズ	¥500,000	1	¥500,000	
7リアル形式四十万靖 & マスターアーキテクト講演会	¥300,000	1	¥300,000	宿泊費・交通費・会場費等別途
8空間工学デザインレビュー	¥150,000	2	¥300,000	1クライアント1物件あたり2回一括払い。
9空間工学理論デザイン監修				契約金額×5%(最低金額100万円)
10SSTECH認定建材・家具				別途

※定価表は適宜アップデートされる場合があります。契約時には必ず確認願います。

お問い合わせフォーム